

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

チャバネアオカメムシの8月上旬までの発生予想について

県内各地でチャバネアオカメムシの越冬調査を実施した結果、**本年4月～8月上旬の発生量は平年並で前年より少ないと予想されます。**ただし、今後の気温は平年に比べ高いと予想されているため、カメムシの果樹園への飛来が早まる可能性があります。

については、下記を参考に生産者への指導をお願いします。



越冬中のチャバネ
アオカメムシ

記

1. チャバネアオカメムシの越冬状況

平成31年2月中～下旬に、県内22地点の常緑広葉樹林から落葉を採集し、越冬中のチャバネアオカメムシを調査した結果、平均越冬虫数は0.24頭/m²（平年0.27頭/m²、前年0.67頭/m²）、越冬地点率は54.5%（平年39.1%、前年68.2%）であり、県内全体の越冬量は平年並で前年より少ないと考えられる（表1参照）。

2. 本年のチャバネアオカメムシの発生予想

チャバネアオカメムシの平均越冬虫数と予察灯での5月～8月上旬までの誘殺虫数には、高い相関があり、本年4月～8月上旬における本虫の発生量は、**平年並で前年より少ないと予想される。**ただし、2月25日に福岡管区气象台が発表した3か月予報によると、向こう3か月の平均気温は、高い確率60%と予想されており、**カメムシが早期から活動を始め、果樹園へ飛来する恐れがある。**

3. 防除対策

- 1) 越冬密度は地域によって異なるため、発生動向に注意する。園内をこまめに見回り、早期発見・早期防除に努める。
- 2) 果樹カメムシ類は、樹高の高い樹木に一旦飛来し、その後果樹園に飛来する傾向があるので、防風樹等は必要以上に高くないように剪定をする。
- 3) 今後の果樹カメムシ類の発生量や果樹園への飛来予測時期については、当センターが発表する各種情報及び下記ホームページを参考にする。

表1 チャバネアオカメムシの越冬状況の調査結果

調査地域	H31	平年 ²⁾	H30	H18 (多発年)
	頭/m ²	頭/m ²	頭/m ²	頭/m ²
みやき町	0.3 ¹⁾	0.57	1.0	-
吉野ヶ里町	0	0.13	0.3	1.7
神崎市	0.7	0.79	0.7	0
佐賀市	0.3	0.14	0	1.2
小城市	0	0.06	0	0.3
多久市1	0	0.10	0	0.3
多久市2	0	0.13	1.0	-
唐津市1	0.3	0.13	0.7	1.2
唐津市2	0	0.03	0	-
唐津市3	0	0.10	0.3	-
伊万里市1	0	0.06	0	2.2
伊万里市2	0.7	0.27	0.7	-
伊万里市3	0.3	0.53	1.3	-
武雄市1	0.3	0.23	0.3	3.3
武雄市2	0.7	0.26	1.3	-
鹿島市1	0	0.33	1.3	1.4
鹿島市2	0	0.40	2.7	-
鹿島市3	0.3	0.30	0.7	-
太良町1	0.3	0.34	1.3	1.5
太良町2	0.3	0.41	1.0	-
太良町3	0.7	0.54	0	-
太良町4	0	0.20	0	-
平均	0.24	0.27	0.7	1.31
越冬地点率(%)	54.5	39.1	68.2	91.3

¹⁾各地点3か所(1か所/m²)の落葉を採集して持ち帰り、その中から確認した越冬虫数の平均

²⁾平年値はH21～H30までの10か年の平均

³⁾H14,16,18の平均越冬虫数は各市町毎に平均値を出して1地点としており、越冬地点率は延べ調査地点数で算出。

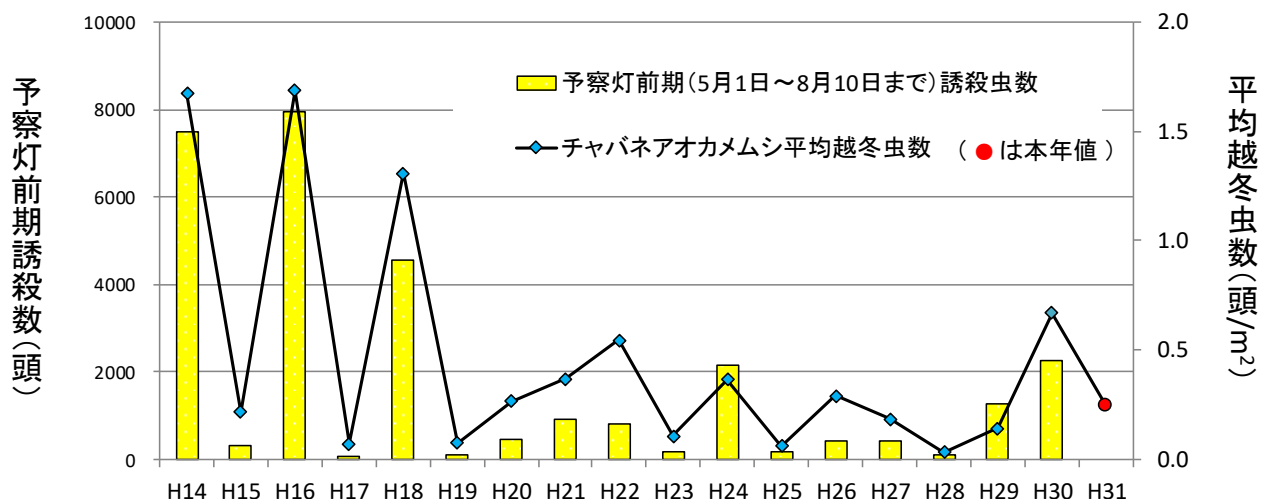


図1 チャバネアオカメムシの平均越冬虫数(頭/m²)及び予察灯前期誘殺虫数の年次推移。

- ① 誘殺虫数は県内に設置した予察灯3台における総誘殺虫数
- ② 越冬虫数は県平均

連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病害虫防除部
 〒840-2205 佐賀市川副町南里1088
 TEL (0952)45-8153 FAX (0952)45-5085